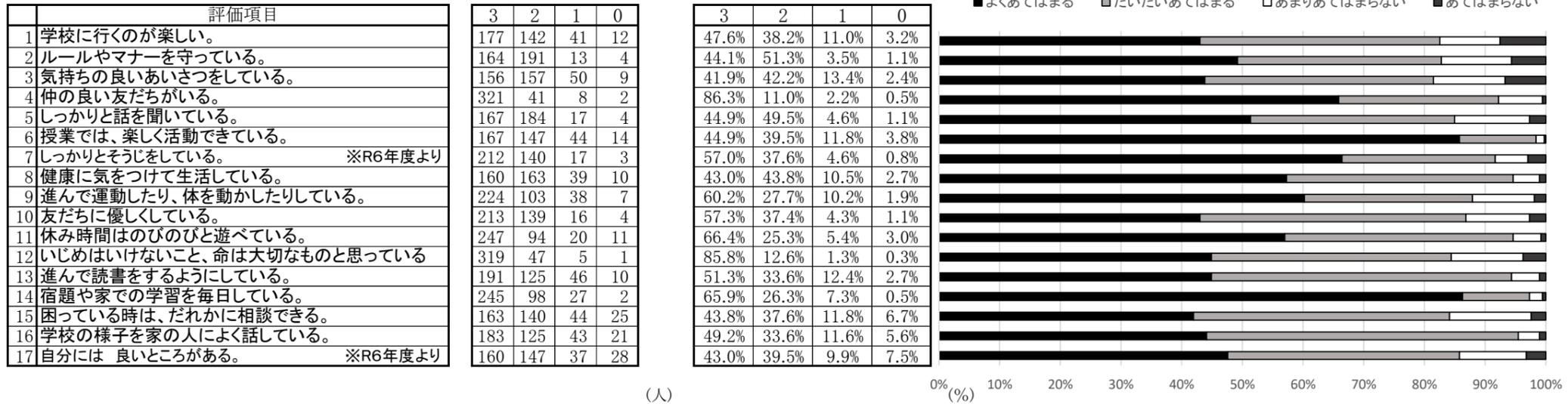
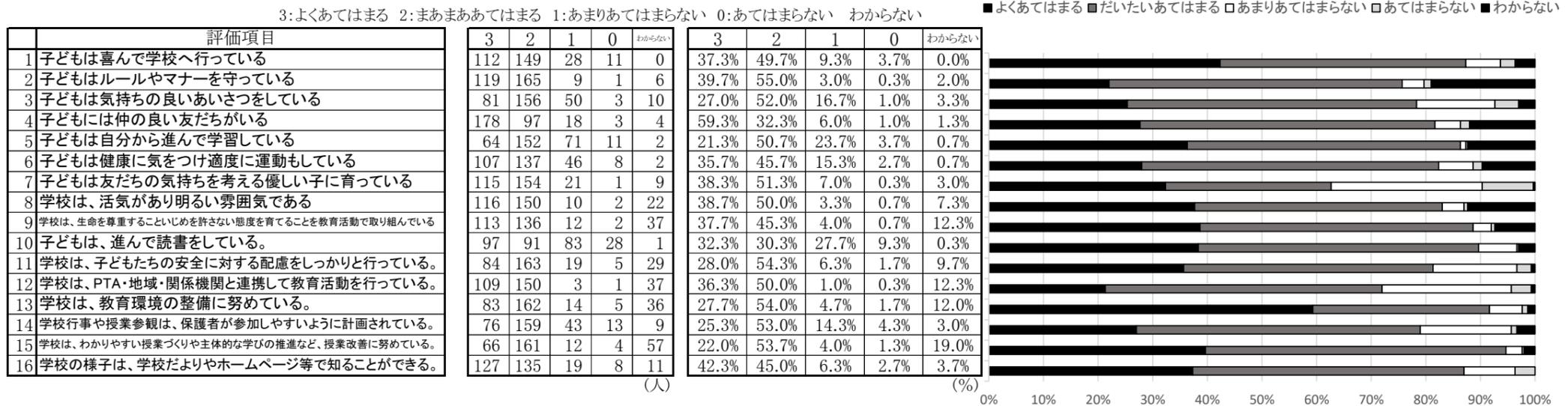


開かれた学校づくりと、次年度の教育計画作成のために、11月5日～11日の間、WEB回答にて「児童アンケート」「保護者アンケート」を行ってまいりました。保護者の皆様には、お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
この「中央小だより」でその結果を報告させていただきます。いただいたご意見をもとに、「よさ」についてはさらに充実を図り、「課題」については真摯に受け止め、来年度に向けて改善できるよう検討してまいります。  
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。  
校長 森 千代子

1. 児童アンケート結果(1年～6年生:全校) 3:よくあてはまる 2:まあまああてはまる 1:あまりあてはまらない 0:あてはまらない



2. 保護者アンケート結果(1年～6年生:全校) <回答率 75.6%>



【児童アンケートより】  
本校児童は子ども同士の間がよく、友だちに優しく接し、学校生活を過ごすことができている。そして、ほとんどの児童が、「いじめはいけないこと、命は大切なものと思っている」と答えています。また、ルールやマナーを守りながら生活を送ることの大切さも考えていることが、落ち着いた学校生活の様子からも感じられます。  
今年度より、「しっかりとそうじをしている」という項目を新たに入れました。「あいさつ」「きく」「そうじ」の『中央小3つの約束』においては、「きく」と「そうじ」については、児童はしっかりと取り組んでいるという評価です。「あいさつ」についても更に意識しながら取り組んでいけるよう、今後も継続して取り組んでまいります。  
悩みを誰かに相談できるか、家族に学校の様子を話すか、という項目については、やや低い傾向にあります。児童に寄り添いながら、不安や心配なことへの対処方法などについても、低学年の段階からしっかりと指導をしていく必要があると考えております。  
また、「自分には良いところがある」という項目についても、今年度より新たに加えました。児童の評価は低い傾向にあります。児童が、自分自身に自信をもって、自己肯定感を高めていける教育活動に、今後も取り組んでまいりたいと思います。

【保護者アンケートについて】  
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。本校の教育について、8割以上の方が肯定的な回答をくださっていると捉えております。日々のご理解とご協力に感謝いたします。  
今回、「子どもは、喜んで学校へ行っている」の項目について、肯定的評価が約4ポイント増加しています。児童が安心して楽しく学校生活を送ることができるよう、今後も丁寧な指導、支援に努めてまいります。  
昨年度と同様に、「子どもは、進んで読書をしている」の項目については、評価が低い状況が続いております。読書に親しみ、読書の習慣を身につけていくことの大切さについて、保護者の方と共通理解を図りながら、日々の教育活動において取り組んでまいりたいと思います。  
今後も「中央小3つの約束」を土台として、児童が主体的に学ぶことのできる授業改善、児童が楽しく活動できる授業づくりに取り組み、児童の学校生活が充実したものになるよう教育活動を進めていきたいと考えております。また、学校の様子や教育活動などの情報についてもわかりやすく伝えていけるよう、情報発信の工夫に努めていきたいと考えております。  
安心と笑顔あふれる学校をめざして、全力で教育活動を進めてまいります。今後ともどうぞご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。